

キーワード

音楽 聴覚障害 非言語音 認知 トレーニング

研究概要

音楽や環境音は身の回りの音として健聴者ならば受動的に聴くことができ、そこから情報を得たり、特定の感情を喚起することもあります。音声言語認識に比べ、これら非言語音のろう・難聴者による認知は研究も少なく、未知なことが多くあります。

ろう・難聴者の非言語音聴取に取り組むことで、音楽をもっと楽しみたい、環境音を聴き取りたいと願うろう・難聴者に対する自助を支援するシステムを提案します。

聴こえるはずの音楽をシステムが提案することで、音楽の世界を広める、音楽トレーニングにより音楽聴取の能力を高める、といったことの研究により、音の世界を広げ深めていこうとします。

応用例・用途

ろう難聴者を対象とする音楽推薦システム
補聴器機の音処理機能を活用する非言語音聴取学習システム

